



新宮イーグルス躍進中

12月4日に粕屋中央スポーツ公園(粕屋町)で「第19回粕友会秋季大会」が行われました。寒い中、町スポーツ協会所属の新宮イーグルスは見事優勝を収めました。今のメンバーでの残り試合も少なくなり、一緒にソフトボールができる期間も僅かとなってしまいましたが、最後まで勝ちにこだわり、より一層練習に力を入れています。



▲勢いが止まらない新宮イーグルス

Jリーガー^{じゅん}鈴木惇選手がやってきた



▲憧れの選手に大興奮の子どもたち

12月27日に町スポーツ協会所属湊坂FCのナイター練習にOBでJリーグ藤枝MYFC所属の鈴木選手が参加しました。(12月27日時点の情報です)

当日は4年生から6年生の子どもたち33人とミニゲームを行い、交流を深めました。身近に体感する現役Jリーガーの技術に子どもたちだけでなく、大人たちも大興奮でした。ドキドキとワクワクが入り交じった高揚感の中、子どもたちは鈴木選手からの声掛けに応じ、いつも以上に声を出し、張り切っていました。「湊坂FCが原点!」と語る鈴木選手に刺激を受け、子どもたちは「この経験をこれからの試合にいかしたい」と意気込んでいます。

ボードゲームって楽しい

1月15日にシーオーレ新宮で、町立図書館主催のボードゲームのイベントを開催しました。坂本秀子さん(木のおもちゃ・おひさまや代表)を講師に招き、小学校高学年から中学生とその保護者が、ドイツや日本で人気のボードゲームやカードゲームを体験しました。ゲームをとおして、初めて出会う参加者同士でも自然と楽しく会話しながら盛り上がりました。参加者からは「頭も使ってリフレッシュできた。他の参加者とも仲良くなれて楽しかった」との感想が聞かれました。

ボードゲームは昔からあるものですが、さまざまな世代の人と仲良くなれるコミュニケーションツールとして注目されています。読書に関する内容のものもあるので、このイベントをとおして図書館や読書に親しむきっかけづくりになればと考えています。



▲大人も子どもと一緒に楽しみました



▲1年間よくがんばりました

こども体験クラブが 終了しました

町教育委員会主催事業「こども体験クラブ」が12月10日～11日に海の中道青少年海の家(福岡市)で開催されました。さまざまな体験活動を年4回シリーズで行うこの活動。最終回となる今回は、塩づくりやロープワーク、天体観測、ウォークラリーに挑戦。塩づくりでは、海水を汲み、火を使用して水分を蒸発させ塩ができる過程を学びました。年4回の活動をとおして、自然の中での集団活動を体験した子どもたちからは「普段できない活動ができて楽しかった。また参加したい」と感想が寄せられました。

暮らしと税について学ぶ

町立小学校の6年生が、税について学習する租税教室に参加しました。町税務課職員がゲストティーチャーとなり、税金の種類や大切さなど、身近な話題をとおして税金がどのように使われているかを話しました。授業を受けた子どもたちは、自分の生活に税金が深くかかっていることやその大切さを実感していました。

授業の最後には、1億円のレプリカを実際に持って体感し、約10キロにもなる重さと札束に大きな歓声があがっていました。



▲クイズもあり楽しく学びました

語りと音楽のハーモニーを楽しみました



▲心地よい音色が響きわたりました

1月17日に桜山手区公民館で「和のコンサート」が開催され、町文化協会所属「箏曲糸の会」による琴や尺八、フルートなどの演奏が披露されました。

音楽をつけての朗読「鶴の恩返し」では、雪がしんしんと降ったり、鶴が機織りをしたりする様子などが、琴や尺八などで表現され、会場全体が絵本の世界へ引き込まれていきました。

また「四季の歌」など馴染みのある曲の演奏が始まると、参加者も一緒に口ずさみ、アンコールで演奏された「炭坑節」では立ち上がって踊る姿も見られました。にぎやかなひとときとなりました。